

はじめに、事務局から豊浦町総合戦略に掲げられた数値目標の達成状況や、「これまでの取り組み状況」、「課題」、「今後の取り組み」および「国の交付金を活用した事業展開」について説明し、その後、委員の皆さんと、今後の進め方などについて、意見交換を行いました。

委員の皆さんからは、それぞれご専門の立場から、ご意見をいただきました。

また、現在までの進捗状況を踏まえ、引き続き、総合戦略のさらなる推進を実施していくことを確認しました。

【会議における主な意見】

- 新規就農者が大岸地区に増えている状態であり、人口が増えていくことに期待している。
- 新規就農者については、研修が終わって就農してからも続けていってほしいので、いろいろな形でこれからも協力していかなければならない。
- 数値目標の進捗状況で、3割を切っている取り組みについては、もう少し深く実施していかなければ、達成は難しい。
- ホタテオーナー制度は、夢が持てる制度である。ホタテオーナー制度がきっかけで豊浦町を訪ねてくる方が増えるなど可能性がある取り組みである。
- 移住・定住の数値を見ると、進捗は良く、健闘していると思う。
- 空き家対策については、地域のことは地域がわかっているのだから、そういった地域のつながりを活用することも重要である。
- 観光DMOの取り組みについては、「自分にご飯を食べていくために、何をするか」を考える人がやっていくことが、鍵となる。
- よく言われることだが、町内の魅力は、地元の人が一番知らない。ホタテ貝をむく作業も新鮮であり喜んでくれる方もいる。何が魅力なのかを把握していくのが重要。
- 特別支援学級では、しっかりとした支援を行っているなど、教育については非常に良いと思う。

【今後について】

豊浦町総合戦略がスタートしてから3年目となり、折り返しの年度となりました。

町では、今回の会議でいただいたご意見を踏まえながら、引き続き、掲げている取り組みのさらなる推進や、数値目標の達成など、豊浦町総合戦略を着実に進めてまいります。

地方創生の実現に向けて、町民の皆さんとともに進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご協力をお願いします。

次ページでは、進捗状況をお知らせします。👉

